

市政を問う！ 一般質問

一般質問とは、議員が市政の執行状況や方針などを質問し、市の考え方を明らかにするものです。質問事項などは下記のとおりです。

- 根岸 利宗 議員 「大雨時の防災対策」……………P 8
- 山中 宣明 議員 「市民プール利用状況」……………P 9
- 高橋 利宗 議員 「食品ロス削減」……………P 9
- 浦島 勇一 議員 「東京電力（株）への行政損害賠償請求」……………P10

*内容を要約し、発言順に掲載しています。

相馬市役所内
議場

大雨時の防災対策

問 大雨時の防災対策について基本的な考え方を問う。

答 人命救助を最優先にし、救助した方々から死者を出さないことが基本であると考えている。

日本各地で、続けざまに大雨による大規模災害が発生しており、この度は西日本を中心に甚大な被害をもたらした。

相馬市も例外ではないと考える。しっかりとした対策を準備し、住民への周知徹底を図らなければならぬ。執行部の考えを伺う。

問 大雨時の防災対策について基本的な考え方を問う。

答 災害対応において最も優先すべきは、人命救助であること、救助した方々から次の死者を出さないことが災害対策の基本であるという認識のも

とに対応の方向性を定め、その一つ一つの事例に対応する方法論を構築している。

問 避難準備、勧告の判断基準を問う。

答 宇多川の水位が2.7メートルで避難準備・高齢者等避難を開始し、3.4メートルで避難勧告。小泉川の水位が2.2メートルで避難準備・高齢者等避難を開始し、2.56メートルで避難勧告。地蔵川の水位が1.90メートルで避難準備・高齢者等避難を国の避難勧告等に関するガイドラインを参考に発令を出すことになる。



そうま維新
根岸利宗議員

問 ハザードマップの作成と市民への周知方法について問う。

答 河川管理者である県は、宇多川、小泉川の洪水・浸水想定区域の見直し作業を現在進めており、宇多川は平成30年度、小泉川は平成31年度に公表の予定となっている。県の見直し結果の公表後に新たな浸水想定区域図を速やかに作成し、市民への配布及び市ホームページへの掲載により、周知徹底を図ってまいります。

その他の質問
・市職員の接遇マナー